

実施日	企画内容	担当教員	分野	講座タイトル	Welcome for international student	講座概要
4月11日(金)	HiSEP 入門セミナーⅠ ----- HiSEP-Mirai 入門セミナー①	井上 直也 中島 啓光 (HiSEP担当教員) 永澤 明 (埼玉大学名誉教授) 下山 慶 (大学院理工学研究科)	全領域	入門セミナーガイダンス ----- 理学の面白さを知ろう ～最先端につながる自然科学 とは～ ----- 大学1年生向け現代AI考 ～活用してみる～		入門セミナーの狙い-受講に当たって ○理学とは何か ○科学の考え方の変化 ○理学を学ぶ 素養としての科学と最先端につながる科学 ○理学の共通言語:単位 SI単位の改訂 ○理学はどこまで新しいか ○理学のトピックス ○理学を楽しむために -----
4月18日(金)	HiSEP 入門セミナーⅡ	Tammo, R (HiSEP英語 コーディネーター)	英語	科学英語講義 Learning Scientific English	○	English: Why should you still learn English in the age of AI and automatic translation? Let's ask ChatGPT and Dall-E. Is it all fun and games from now on? Japanese: AIと自動翻訳の時代に、なぜまだ英語を学ぶ必要があるのか。ChatGPTとDall-Eに聞いてみよう。
4月25日(金)	HiSEP 入門セミナーⅢ	Tammo, R (HiSEP英語 コーディネーター) HiSEP-Mirai 担当教員 埼玉大学留学生	英語・科学・社会	科学英語講義 Learning Scientific English ----- Intercultural Collaboration Learning①	○	English: Why should you still learn English in the age of AI and automatic translation? Let's ask ChatGPT and Dall-E. Is it all fun and games from now on? Japanese: AIと自動翻訳の時代に、なぜまだ英語を学ぶ必要があるのか。ChatGPTとDall-Eに聞いてみよう。
5月9日(金)	HiSEP-Mirai 入門セミナー② International remote seminar	Dr. Eduardo de la Fuente Acosta (Departamento de Física, Universidad de Guadalajara, Jalisco, México)	科学・社会	A Message to Univ. Students: Understanding the STEM as solver of social problems	○	大学での学びに先立ち、理工系人材の芽としての皆さんに向けて、メキシコ・グワダハラ大学のFuentes先生にSTEM教育の意義を話していただきます。理系の知識のみならず、いろいろな問題解決に資する学びを認識し、さらにSTEAM教育に拡張し、グローバル視点で理系学生が専門教育のほかに学ぶべき教養を提示してもらいます。
5月16日(金)	HiSEP-Mirai 入門セミナー③	井原 隆 さいたま市市議会議員 (東京大学大学院理学系 研究科 博士課程修了)	宇宙・社会	すばる望遠鏡を用いた超新星 観測 理系人材と社会		「すばる望遠鏡」は日本がハワイ島に所有する口径8.2mの世界最大級の望遠鏡です。本講演では、すばる望遠鏡のご紹介から、私が行っていた超新星の観測と、そこから得られたデータに基づいた宇宙膨張測定についてお話しします。また現在は研究現場を離れた私の目線から、理学部で培った論理的思考が他の分野でどのように活かせるか、についてもお伝えしたいと思います。
5月23日(金)	HiSEP 入門セミナーⅣ International remote seminar	Professor Dewi Hidayati (Institut Teknologi Sepuluh Nopember (ITS))			○	
5月30日(金)	HiSEP-Mirai 入門セミナー④	HiSEP-Mirai 担当教員 埼玉大学留学生	科学・社会	Intercultural Collaboration Learning②	○	
6月6日(金)						
6月13日(金)						
6月20日(金)	HiSEP-Mirai 入門セミナー⑤	小澤 基弘 (教育学部 芸術講座)	科学一般	観察の眼・感覚の眼	○ in Japanese	科学の基本は対象や事象を観察することから始まります。美術ではそれを「デッサン」と言います。ただ、観察するだけでなく、観察したモノやコトを感じる眼もまた大事です。それは「ドローイング」といい、あくまで主観的な眼ですが、そうした感受性が科学の理解を深くそして人間的なものにするのだと思います。そういう話をしたあとに「ドローイング実践」をします。
6月27日(金)						
7月4日(金)						
7月11日(金)						
7月18日(金)		埼玉新聞 MSU-BIT				
7月25日(金)	HiSEP-Mirai 入門セミナー⑥	石川 俊 (石川建設工業株式会社 石川恒産株式会社 代表取締役)	一般・社会	福島の実状と課題 被災地からの声 ～津波・原発災害からの復興～		東日本大震災から13年5カ月。地震津波災害に加え、原子力災害が重なった複合災害の地「福島」の住民から、若い科学者の卵の皆さんへメッセージ。大震災の経緯から、復旧・復興事業の進捗、13年が経過した現状、廃炉作業が進む原子力発電所の現在、地域の姿などをお伝えします。メディアが発信する情報だけではなく、被災者の声からフィールドワークの重要性と、科学に何が出来るかを考えてみましょう。
8月1日(金)						

2025.04.08

2025年度HiSEP-Mirai特別活動

2025/9/18 ～9/25(予定)	HiSEP-Mirai 海外研修	インドネシア・ITS 大学 周辺企業	科学・グローバル	海外研修		インドネシア 2大学と1企業を訪問。理学系セミナー、研究発表、学生間交流会、研究室訪問、教育施設見学など
3月20日(金)	HiSEP-Mirai 学外研修	大地震の科学と福島 浜通りでの社会 問題	科学・社会	学外国内研修		社会問題をテーマとしてフィールドワークを取り入れたト 実習企画